



普通教科「情報」 指導略案

2班



掲示板を用いたネット上のコミュニケーション

- 科目・単元名

 - 情報C 第3章2節 情報化が内包する問題

- 実習のねらい

 - メールや掲示板は相手が特定出来そうではあるが匿名性を持っている事を認識させる。また、そこからネチケットを習得することをねらいとする。

- 実習の方法

1. グループ分けを行い、グループ内で誹謗を行う人物、誹謗を受けた人物やじうま、仲裁役を作る。
2. 学内掲示板を用い、役割どおりに議論を行う。
3. 仲裁者が、両者の言い分を聞き取りながら、グループ内に共通の理解が得られるようにつとめる。
4. 全発言の分析を行わせ、ネット上で過去に起こった事例・トラブルを紹介し、まとめる。



掲示板を用いたネット上のコミュニケーション

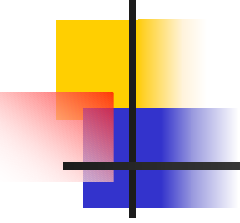
•評価

- ・生徒自身による分析が積極的に行われているか。
- ・ネット上でのコミュニケーションでは、どういことがルールとして守られるべきか考えてレポートを書かせ、一定以上の内容がまとめられているか。

•配当時間

2時限連続の2コマ

- ・グループ分け～役割分担～バーチャル議論 1時間
- ・内容分析20分
- ・まとめ10分
- ・レポート作成 残り時間



ご静聴ありがとうございました！！